

ディーセント
ワーク宣伝
日時: 4月15日(木)17時～
場所: 千葉駅東口



第352号
2021年
3月21日

発行
千葉県労働組合連合会
〒260-0854 千葉市中央区長洲1-10-8
自治体福祉センター3F
電話 043 (225) 5576
FAX 043 (221) 0138
発行人 本原康雄 定価20円

第 352 号 URL 版 2021 年 3 月 31 日
発行 千葉県労働組合連合会

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センター
電話 043 (225) 5576 FAX 043 (221) 0138
発行人 本原康雄 定価 20 円

【1面】

コロナ禍の春闘要請

労働者の大幅賃上げ要求

2021年国民春闘で、コロナ禍で困難な状況におかれる労働者の大幅賃上げ実現を求めて、3月11日に全国各地で統一行動が取り組まれました。千葉労連は21春闘を「8時間働けばまともに暮らせる社会を実現しよう」「生活保障に税金まわせ」「今こそ大企業の内部留保を活用させよう」をスローガンにたたかっています。春闘方針の実践に向け、3月11日に千葉県、3月8日に千葉労働局に対し、要請行動をおこないました。

県に対して要請行動

千葉県に対しては①労働者大幅賃上げ②公契約条例を制定③新型コロナウイルス感染症への万全な対策④県内の新型コロナウイルスの感染状況の詳細を公表⑤従来の防災対策を抜本的に見直し、正規職員を増員し、長時間労働を解消し、ハード・ソフトの両面での対策を強化⑥コロナ感染拡大防止と公務・公共サービスの拡充⑦PCR検査の拡充⑧医師、看護師、介護職員等の大幅増員⑨すべての中小企業・個人事業主への直接支援策を拡充・継続を国に求めること⑩「いのちとくらしを守る何でも相談会」への後援、協賛等を求めました。

千葉県は雇用労働課副課長が対応し、「要請していただいたことはすべて担当課に伝える」と答えました。

労働局に対して要請行動

千葉労働局に対しては①千葉労働局労働行政職員的大幅増②在宅勤務者を法律により適切な対応を行うよう、使用者に指導を徹底すること③コロナが理由の安易な解雇・雇い止めをさせないように使用者に対しての指導と雇用調整助成金や休業支援金・給付金の制度の周知④低賃金労働者の実態を踏まえ千葉県の最賃を決めること⑤千葉地方最低賃金審議会をすべて公開審議にし、要望のあ



労働局に対して要請書を提出

る組織からの意見陳述をさせること⑥国に対し全国一律最賃制の実現に向け、速やかに議論をするように意見を上げること⑦「いのちとくらしを守る何でも相談会」への後援、協賛を求めました。

千葉労働局は担当課が対応し、「人員増については厚労省にしっかり声を上げる」「現在在宅勤務を開始するにあたり環境整備などの相談を受けられるように、全国にテレワーク相談センターがある」「法違反を未然に防ぐため企業に対して啓発指導をしている。各ハローワークに事業主向けの窓口を設置し、対応を周知。制度改正時は記者会見をしHPにも掲載」「審議会で決めることではあるが、意見が寄せられたことについては報告。審議会では様々なデータを基に議論している。去年は現場の調査をおこなった」「相談会は前例がないので局として後援・協賛するのは難しいが、チラシの広報は協力する」と、前向きな回答がありました。

医労連・全面ストライキを決行

医労連では、3月11日の統一行動日には、東京勤医会支部の東葛病院分会では「ベアゼロ回答」に抗議し、始業時1時間の全面ストライキを決行。電車に向かい「医療・介護の現場で働き続けられる賃金を」と横断幕で訴えました。

勤医労は、役員の半日有休行動を実施。千葉労連、県医労連の県要請への参加、職場での署名宣伝行動、意思統一に終日取り組みました。

JMITUは3万5千円賃上げ要求

三和機材支部は職場要求アンケートを行い、多数の従業員の要求を掲げ、スト権を確立して3万5千円+定昇、福田委員長の雇止めを撤回し職場に戻す要求を提出。会社は回答を延期をしました。3月11日、18日の両日に15分間の時限ストライキで抗議要請を千葉工場前で行いました。千葉労連をはじめ、納得できる回答を求め全員要請を行い、次回の団交では誠意ある回答を求めました。



JMITU 三和機材支部の抗議要請行動

共感を広げた千葉県知事選挙

かなみつ理恵氏が12万票を獲得

千葉県知事選挙 開票結果

かなみつ 理恵 氏

122,932票

熊谷 俊人 氏	1,409,496票
関 政幸 氏	384,723票
皆川 真一郎 氏	20,256票
平塚 正幸 氏	19,372票
加藤 健一郎 氏	15,986票
河合 悠祐 氏	15,166票
後藤 輝樹 氏	12,150票

21日投開票の千葉県知事選挙で、「憲法がいきる明るい千葉県をつくる会(明るい会)」のかなみつ理恵候補は、12万2932票(得票率6・15%)を獲得しましたが、当選には足りませんでした。

今回の知事選挙で明るい会は、コロナ禍の下で県民のいのちと暮らしを守る千葉県に転換するために、不要不急の巨大開発を一旦ストップさせ①希望者全員へのPCR検査の拡充②医療体制の強化と減収補填③自粛と補償をセットでおこなうことを掲げ、「なんでも相談窓口」を県と市町村に置くことも提案しました。

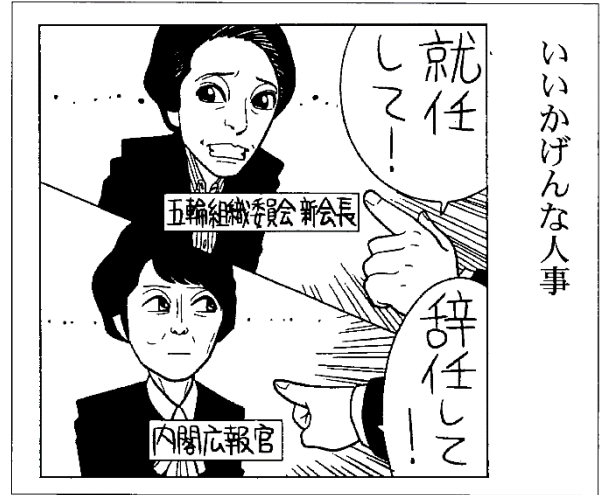
また、財政力指数4位の豊かさを、医療・福祉・教育に優先して活用することを訴えました。

さらに、アンケート調査で「若者の5人に1人が生理用品の購入に苦労している」という結果をみて、「まず学校に無料で生理用品を置く」緊急提案をおこないました。

そして「ジェンダー平等社会を千葉県からつくろう」がなどの政策が共感を広げました。
 災害やコロナ禍の下、だれ一人取り残さない政治、明るい会が掲げた政策の実現が求められています。
 千葉労連も県民のみなさんと力を合わせ、国の政治の転換もめざして、市民と野党の共同を発展させるために奮闘することが求められています。

波 涛

東日本大震災から 10 年、あの日は夜勤明けでした。昼間就寝中に地震が起き、父親は都内の仕事で帰宅難民に、翌日に帰宅しました。地震後の職場状況を確認したくても、電話も繋がらず、ガソリンスタンドは長蛇の列、幸い自宅に大きな被害もなく安心しました▼今年の 2 月に千葉では震度 4 の地震が発生。夜勤で会社の地震計は震度 5 弱でした。震度 5 強で施設が停止するので、とまらずによかったです。10 年後の余震に驚きました▼台風は年々巨大化し、去年は千葉でも大きな被害を出しました。住居の避難所はどこか。独り暮らしでペットを飼い、一緒に避難場所はあるのかなど、防災意識を持つことの大切さを感じました。



【2面】

労働・生活問題に親身に対応

2・20 コロナ何でも相談会

新型コロナウイルスの影響が広がる中、「コロナ災害を乗り越えるいのちとくらしを守る何でも相談会」実行委員会による無料・全国いっせいで電話相談会が 2 月 20 日 (土) 10 時～22 時まで行われました。13 時の NHK ニュースで報道されると千葉会場(12 時～19 時)の 4 台の電話が一斉に鳴り、終了までに 20 件 (うち県外 4 件) の相談が寄せられました。弁護士、ソーシャルワーカー、ちば労連労働相談員など 11 人が相談に対応しました。

今回の相談では、30 代～70 代までの年齢層から相談が寄せられました。

「非正規で働いていた会社が倒産。どんな支援の方法があるのか」(60 代男性)

「コロナで派遣切り。息子も転職したばかりで余裕がない。生活保護を利用できるか?」(40 代女性)

「理容業コロナで仕事激減。アルバイトを考えている。貸付制度はないか?」(60 代女性)

「一昨年 15 号台風で店が全壊。生活できない」



何でも相談会の電話相談の様子

(70 代女性)

「脱サラをして開業を予定していたが、コロナで困難に、何か利用できる制度があれば利用したい」などの相談が寄せられました。 コロナ禍の影響ばかりではなく、一昨年台風被害による経済的困窮、さらに健康不安など精神面にも深刻な影響が広がっていることが明らかになりました。

継続した取組が必要な観点から『いのちと暮らしを守るなんでも相談会』を 3 月 27 日の 13 時～16 時まで開催する事となりました。相談会場は、千葉市民会館の会議室にて行います。解雇や賃金の不払いやパワハラなどの労働相談や、生活相談、多重債務などの問題に各分野の専門家が対応しますので、知り合いにも声をかけて下さい。相談会に限らずに、日常的に労働相談センターを開設しているので相談して下さい。

過剰な税負担を減らそう

3・12 重税反対行動

コロナ禍のデモ行進

3・13 重税反対行動が 3 月 12 日に全国的に取り組みられました。今年は自己責任を押しつける新自由主義を脱却し「軍事費削ってコロナ対策にまわせ」を運動の根幹にして、全国各地で集会やデモ行進がおこなわれました。

千葉県では 13 税務署で交渉がおこなわれ、9 地域が集会をおこない、2 地域でデモ行進に取り組みました。1 日を通して約 1500 人が参加しました。

千葉南地域では、蘇我コミュニティーセンターで集会に取り組み、参加団体からコロナ禍での重税に対する負担の重さが語られました。

壇上で発言した千葉土建千葉支部の若菜さんは「消費税が 10% にあがり仕事が減っている中、コロナ禍で仲間は先の見えない状況に苦しんでいます。諸外国ではコロナ禍で消費税を引き下げた国が多いという話もききます。政府に対して重税反対の声を届けようではありませんか」

千葉土建市原支部の勝さんは「新型コロナウイルス感染症の広がり、貧困と格差の広がりを浮き彫りにしています。社会的に弱い立場の人たちほど、影響が大きくなっています。毎日の暮らしにかかる消費税の減税は、生活応援の効果的な支援策です。今年の 10 月までには総選挙があります。コロナ禍の緊急経済対策として、野党各党は消費税の減税を打ち出しています。政府が消費税減税に背を向けるなら消費税率引き下げを決断する政権を私たちが作ろうではありませんか」と、それぞれ語りました。

集会後は千葉南税務署に向けて「消費税を引き下げろ、等の要求プラカードを掲げてデモ行進しました。



税務署までデモ行進

労働相談一ヶ月 ～副業や兼業をしたい～

Q テレワークを機会にアルバイトがしたいです。会社も認めてくれると思いますが、問題がありますか。

A 本業のほかにアルバイトなどで仕事をする状態を、「副業・兼業」といいます。副業・兼業すなわちダブルワークやトリプルワークは、貧困を象徴する低賃金・長時間労働の典型的な働き方です。貧困を解決するために 8 時間働けば生活できる賃金の支払いを求める運動として取り組まれています。現在は、新しい働き方の一つとして国は「副業・兼業の促進に関するガイドライン」を作って推奨し、経営者団体も容認する方向です。

「一つの仕事で満足ですか」などキャンペーンが行われています。一番の問題点は、8 時間本業で働き、休日や時間外に「副業・兼業」を行う場合、長時間労働が常態化し、過労死やメンタル不調者を激増させる恐れがあることです。

そのため、動機や労働環境において「副業・兼業」が行われるかが問われます。自分の趣味や特技を活用したいという人と、低賃金で生活が困難なために行う場合では、制限や規制のあり方は変わります。現状は、シングルマザー等、生活のために行う場合が主となっています。

さて問題点ですが、ガイドラインは、Q&A で「労働時間管理等」「健康確保措置」「労災保険」について記述しています。その他にも税金の申告、保険料の算定など収入を得たことで行わなければならない手続きがあります。会社が認めている場合は、トラブルにならないように事前に本業の会社事務担当と話し合うこと。労働相談センターで制度の内容を確認しておくことを勧めます。【中林】